

目次

- 2 [ふじ伊豆さんぽ]
実りを守り憩いを育む
「雁堤」
- 4 [農に生きる]
ハウスみかん 山田 剛史さん
- 6 [特集]
第5回通常総代会
未来へつなぐJAふじ伊豆
4つの基盤強化と自己改革の実践で地域に貢献
- 12 [農ラボ]
助成事業「あぐりチャレンジ事業」で
地域農業振興
- 13 [広報担当者が行く Farm to Table]
伊豆高原ジェラート工房R65
- 14 [FUJI IZU News Clip]
食の安全・安心を強化・徹底へ ほか
- 18 [Glowers 輝く女性部・青壮年部]
青壮年部富士宮地区本部
SDGsフードサイクルコミュニティ事業
- 19 [メディカルガイド]
[暮らしのほっと相談室]
- 20 [ふじ伊豆インフォメーション]
- 22 [おたよりひろば／「Smile Table」放送のご案内／
理事会だより]
- 23 [頭の体操／JAふじ伊豆データ／編集後記]
- 24 [ふじいーずスマイル]

JAふじ伊豆ホームページ



JAふじ伊豆
ホームページ



地区版広報誌
ホームページ



さんぽのひとコマ

「岩本山とかりがね堤を守る会」が
耕作放棄地を活用してヒマワリを栽培の
夏の人気写真スポットにもなっています

令和8年5月下旬撮影

雁公園

富士市松岡1866-1
JR身延線「柚木駅」から
徒歩約10分。
東名高速道路「富士IC」から
車で約15分、
「富士川スマートIC」から
車で約10分。



YouTubeで動画版「ふじ伊豆さんぽ」をCheck!



歴史ある雁堤を散策し、自然を満喫。
旬を迎えた富士市産
ブルーベリーの魅力
に迫る旅



富士市松岡にある雁堤は、富士川東岸の氾濫を防ぐために江戸時代に築かれた治水堤防です。東岸下流域は新田地帯として開発され、現在は住宅地になっています。雁堤の名称は、堤防の形が雁の群れが連なって飛ぶ形に似ていることから名付けられ、全長約2・7kmに及びます。堤防上には散策・ジョギングコースが整備され、堤防沿いの雁公園は市民でにぎわいます。堤防内の農地には7月から8月に約5千本のヒマワリが咲き誇り、四季折々の花々と富士山の景観を楽しめます。雁堤周辺では、地元生産者が富士梨や落花生・ブルーベリーなどを栽培し、かりがね産直市に出荷しています。毎年10月に開催される「かりがね祭り」では、伝統行事の「投げたいまつ」が行われ、迫力ある光景で来場者を魅了します。歴史と自然が息づく雁堤へ、ぜひ足を運んでみてください。

夏空に映える 満開のヒマワリ

川口 カズヒロさん

富士市出身のシンガーソングライターで、JAふじ伊豆イメージソング「ハローJAふじ伊豆」の作詞・作曲者。ロックバンドDATSUN320ボーカル&ギター。テレビ番組のテーマ曲をはじめ映画の主題歌、企業イメージソングなども制作しています。



富士市

実りを守り憩いを育む「雁堤」

かりがねづつみ

動画版
「ふじ伊豆さんぽ」
メインリポーター